

[Web 版大規模科学計算システムニュースより]

大規模科学計算システムニュースに掲載された記事の一部を転載しています。 <http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/tayori/>

コンパイラのバージョンアップについて (No. 227)

2016年8月28日にFORTRAN90/SXコンパイラ、Intelコンパイラのバージョンアップを行いますのでお知らせいたします。詳細につきましては、リリースメモをご覧ください。

| 対象システム | コンパイラ・ライブラリ名 | 旧バージョン | 新バージョン | リリースメモ* |
|-----------|------------------------|---------------|---------------|-----------------------------|
| SX-ACE | FORTRAN90/SX | Rev. 520 | Rev. 530 | FORTRAN90/SX リリースメモ. pdf |
| | ASL | 24.0 リビジョン 2 | 24.0 リビジョン 3 | ASL リリースメモ. pdf |
| LX406Re-2 | Intel Fortran Compiler | 15.0 Update 2 | 16.0 Update 3 | Intel Fortran Release Notes |
| | Intel C++ Compiler | 15.0 Update 2 | 16.0 Update 3 | Intel C++ Release Notes |
| | MKL | 11.2 Update 2 | 11.3 Update 3 | MKL Release Notes |
| | MPI | 4.1 Update 3 | 5.1 Update 3 | MPI Release Notes. pdf |

*リリースメモは以下からご参照ください。

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/tayori/tayori/227.html>

なお、コンパイルコマンドに変更はありません。オプションの詳細は、sxman コマンドや PDF 版マニュアルで参照できます。参照方法は、以下をご覧ください。

http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/super/online_manual.html

(共同利用支援係, 共同研究支援係)

数式処理プログラム Mathematica の
バージョンアップについて (No. 228)

数式処理プログラム「Mathematica」のバージョンアップを行いますのでお知らせいたします。

Mathematica は Stephen Wolfram によって作られた、プログラミング言語を備えた数式処理システムです。Mathematica の機能は、数値計算、記号計算、グラフィックスという 3 つに大別でき、この 3 つが一体となって使いやすいインターフェイスを提供しています。

バージョン名 : Mathematica 10.4
 バージョンアップ日 : 2016年8月29日(月)
 サービスホスト : front.cc.tohoku.ac.jp (並列コンピュータ)
 起動コマンド : mathematica (GUI版)
 : math (テキスト版)

新機能の概要、機能の詳細、実行方法については開発元 HP、およびセンター HP をご覧ください。

開発元 HP

<http://www.wolfram.com/mathematica/new-in-10/>

センター HP

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/application/mathematica.html>

(共同利用支援係)

科学技術計算言語 MATLAB のバージョンアップについて (No. 228)

科学技術計算言語「MATLAB」のバージョンアップを行いますのでお知らせいたします。

MATLAB は、アルゴリズム開発、データの可視化、数値計算を行うための高レベルなテクニカルコンピューティング言語と対話型環境です。MATLAB を利用することにより、C、C++、Fortran といった伝統的なプログラミング言語よりも短時間で科学技術計算の問題を解決することが可能です。

| | |
|-----------|--|
| バージョン名 | : MATLAB R2016a (Ver.9) |
| バージョンアップ日 | : 2016 年 8 月 29 日 (月) |
| サービスホスト | : front.cc.tohoku.ac.jp (並列コンピュータ) |
| 起動コマンド | : matlab (GUI 版) |
| | : matlab -nosplash -nodesktop -nodisplay (テキスト版) |

新機能の概要、機能の詳細、実行方法については開発元 HP、およびセンターHP をご覧ください。

開発元 HP

http://www.mathworks.co.jp/products/new_products/latest_features.html

センターHP

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/application/matlab.html>

(共同利用支援係)

MSC Software 社アプリケーションの利用について (No. 228)

現在センターの並列コンピュータでは Marc/Mentat を提供していますが、以下のアプリケーションを別途研究室のワークステーションや PC 等にインストールして利用可能です。

対象者は東北大学に所属の方(教職員・学生等)で、センターの利用者番号が必要です。動作環境等については MSC Software 社の HP をご参照ください。

利用可能アプリケーション

- ・ Marc/Mentat (センターの並列コンピュータでも実行できます)
- ・ MSC Nastran
- ・ Patran
- ・ Dytran
- ・ FlightLoads
- ・ Sinda

アプリケーション情報 (MSC Software 社)

<http://www.mscsoftware.com/>

動作環境 (MSC Software 社)

<http://www.mscsoftware.com/support/platform-support>

ご利用方法については、共同利用支援係までお問合せください。

東北大学サイバーサイエンスセンター
情報部情報基盤課 共同利用支援係
Tel: (022)795-6251
E-mail: uketuke@cc.tohoku.ac.jp

(共同利用支援係)

バッチリクエストの状態確認コマンドについて (No. 229)

バッチリクエストの状態確認コマンドとして、qstat コマンドが利用できるようになりましたのでご案内いたします。

qstat コマンドは、投入されたリクエストの状態を表示します。状態は STT 項目に表示されます。リソースに空きがなければ実行待ち状態 (QUE) になり、順番が回ってくると自動的に実行状態 (RUN) に入ります。リクエストのアサイン後に sstat コマンドで実行開始予定時刻を確認することが出来ます。

コマンドの説明および使用例は、SX-ACE および LX406Re-2 のプログラミング利用ガイドをご確認ください。

- SX-ACE プログラミング利用ガイド

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/super/guide.html#バッチリクエスト>

- LX 406Re-2 プログラミング利用ガイド

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/scalar/guide.html#バッチリクエスト>

(共同利用支援係, 共同研究支援係)

